

(第 1 回変更) 契約の内容

契約変更年月日	令和8年7月24日
契約業者名	東武建設株式会社
契約業者の住所	栃木県日光市大桑町 1 3 8 番地
工事の名称	R 7 国道 4 号矢板拡幅片岡地区改良工事
工事場所	栃木県矢板市片岡地先
工事種別	一般土木工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	軽量盛土工 軽量盛土 1,335m³、コンクリート床版 772m² 構造物取壊し工 コンクリート構造物取壊し 10m³ 運搬処理工 殻運搬 10m³、殻処分 10m³ 仮橋・仮栈橋工 仮橋上部 (2) 21.5 t、覆工板設置・撤去 364m² 付帯工 置換 70m³、掘削及び路体 (築堤) 盛土の削除
工期 (自)	令和7年9月8日
工期 (至)	令和8年10月30日
変更前の契約金額 (税込)	¥266,915,000
変更金額 (税込)	¥32,285,000
変更後の契約金額 (税込)	¥299,200,000
変更理由	1. 軽量盛土工 現地精査の結果、軽量盛土工を数量精査 (増) する。 2. 構造物撤去工 現地調査の結果、仮橋の施工に支障となる水路を撤去する必要性が生じたため、構造物取壊し工、運搬処理工を増工する。 3. 仮設工 現地精査の結果、桁架設が可能と判断したため、仮橋・仮栈橋工を増工する。 現地精査の結果、付帯工を数量精査 (減) する。 4. 工 期 工期は、上記増工により、令和 8 年 7 月 3 1 日から 9 1 日間延伸し、令和 8 年 1 0 月 3 0 日までとする。

(第 2 回・最終) 契約の内容

契約変更年月日	令和8年9月24日
契約業者名	東武建設株式会社
契約業者の住所	栃木県日光市大桑町 1 3 8 番地
工事の名称	R 7 国道 4 号矢板拡幅片岡地区改良工事
工事場所	栃木県矢板市片岡地先
工事種別	一般土木工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	道路土工 (掘削工 270m³、路体盛土工 削除) 軽量盛土工 (作業土工 1 式) 舗装工 (アスファルト舗装工 削除) 擁壁工 (場所打ち擁壁工 1 式) 道路附属施設工 (道路附属物工 1 式) 排水構造物工 (作業土工 1 式、側溝工 1 式、管渠工 1 式、 集水桝・マンホール工 1 式) 防護柵撤去工、構造物撤去工 削除 応急処理工 追加 仮設工 (仮橋・仮栈橋工 1 式、橋台躯体工 1 式、 市道擦付け工 追加、迂回路設置工 追加、支障物工 追加、 建柱工 追加、土留・仮締切工 追加、交通管理工 1 式) 運搬費 1 式 事業損失防止施設費 追加 土質等試験費 追加 地質調査費 追加 施工調査費 追加 BIM/CIM適用工事に要する費用 追加 遠隔臨場にかかる費用 追加 営繕費 追加
工期 (自)	令和7年9月8日
工期 (至)	令和8年10月30日
変更前の契約金額 (税込)	¥299, 200, 000
変更金額 (税込)	¥49, 830, 000
変更後の契約金額 (税込)	¥349, 030, 000

変更理由	1. 道路土工 ・現地調査の結果、掘削方法を片切掘削に変更をする必要が生じたため、掘削工を増工する。 ・現地調査の結果、埋設管が支障となることが判明したため、路体盛土工を削除する。 2. 軽量盛土工 ・現地精査の結果、作業土工を数量精査（増）する。 3. 舗装工 ・現地調査の結果、埋設管が支障となることが判明したため、アスファルト舗装工を削除する。 4. 擁壁工 ・現地調査の結果、埋設管が支障となることが判明し、重力式擁壁の施工延長を短くする必要が生じたため、場所打擁壁工を減工する。 5. 道路付属施設工 ・現地調査の結果、雨水による橋脚杭の洗堀及び法面崩壊を防止するため、導水壁を設置する必要が生じたため、道路付属物工を増工する。 6. 排水構造物工 ・現地調査の結果、発生土については、場外搬出する必要が生じたため、作業土工を増工する。 ・現地調査の結果、本線道路排水の流入が判明し、コルゲートフリュームの規格変更を行う必要が生じたため、側溝工を増工する。 ・現地調査の結果、本線道路排水の流末側溝が施工の支障となるため、既設道路側溝を撤去し、管渠工を増工する。 ・管渠工の増工にともない、集水桝・マンホール工を増工する。 7. 防護柵工、構造物撤去工 ・舗装工の減工に伴い、路側防護柵工、防止策工、防護柵撤去工を削除する。 8. 応急処理工 ・現地精査の結果、応急処理工を追加する。 9. 仮設工 ・設計を見直した結果、杭打ちの工法について変更する必要が生じたため、仮橋・仮栈橋工を増工する。 ・関係機関協議の結果、覆工板設置面積について拡大することが可能となったため、仮橋・仮栈橋工を増工する。 ・現地調査の結果、ウイング位置について、変更する必要が生じたため、橋台躯体工を増工する。 ・現地調査の結果、機械搬入にともなう市道の擦り付けが必要となったため、市道擦り付け工を追加する。 ・市道擦り付け工の追加にともない、迂回路設置工を追加する。 ・現地調査の結果、軽量盛土工の施工の際に既設排水側溝が支障になってしまうことが判明したため、支障物工を追加する。 ・現地調査の結果、埋設ケーブルの移設にともない、建柱工を追加する。 ・現地精査の結果、新たに土留めを行う必要が生じたため、土留・仮締切工を追加する。 ・現地精査の結果、交通管理工を数量精査（増）する。 10. 共通仮設費 ・仮設工の増工に伴い、運搬費を増工する。 ・現地精査の結果、事業損失防止施設費を追加する。 ・施工機械の設置に伴い、土質等試験費、地質調査費を追加する。 ・現地精査の結果、施工調査費を追加する。 ・現地精査の結果、BIM／CIM適用工事に要する費用を追加する。 ・現地精査の結果、遠隔臨場に係る費用を追加する。 ・現地精査の結果、営繕費を追加する。 11. 工期 ・工期については現契約のとおり、令和8年10月30日までとする。
-------------	--